

第3回障害者福祉計画策定・推進委員会での意見に対する修正

番号	項目		意見	考え方
1	障害福祉サービス等の見込量と確保のための方策		数値の出し方について。過去3年の平均値や2022年度の数字や2023年度の見込値を使ったりしているので、精査が必要。	全体を見直し、修正しました。資料3 基本的には、新型コロナウイルス感染症流行前の2018年度から6年間の数値のうち、最高値、最低値を除いた平均値を根拠となる数字としています。 ただし、感染症の影響が見られたり、増加傾向にあるものなどは、個々の状況を考慮して設定しています。
2	障害福祉サービス等の見込量と確保のための方策	相談支援	この数字でよいか。人材不足によりセーブせざるを得ないかもしれないが、数字を上げて相談支援を増やしていく努力をするのが計画である。	提案のとおり修正しました。資料3 セルフプランの増加で減少傾向ではありますが、相談支援推進事業補助金による相談支援専門員の増加を図り、計画値の増加を見込みます。
3	障害福祉サービス等の見込量と確保のための方策	短期入所	医療型短期入所は、コロナ後、但馬圏外への移動が可能になり、施設整備も図っていくのであれば、以前並みには戻るのはないか。	提案のとおり修正しました。資料3 短期入所は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けていると考えられるため、2019年度以前の平均値を確保します。